

読書の秋！～〇〇新聞を作ろう～

知的障がい 中学部 2 年
生活単元学習
利用指導・資料の活用

ねらい

- 自分が調べたいことが書かれている本をさがす。
- 本の中から新聞に書きたいことを決めて、絵や写真、簡単な文で新聞を作り、紹介する。

学 習 展 開

- ① 昨年度の新聞を提示して、新聞のイメージが持てるようにし、何についての新聞を作りたいかテーマを決める。
- ② 新聞に書きたい内容について書かれている本をさがす。
- ③ 調べ学習の進め方の手順書を見ながら、絵や写真、簡単な文で新聞づくりをする。
- ④ 新聞を紹介し、わかったことや感想を発表する。



「ぼくのマリンワールド新聞」
「すきなたべもの新聞」
「色々マーク新聞」

★指導のポイント

- ◆ ルビがふってある、絵や写真がたくさん載っているなど、生徒の実態に合った資料の準備が大切である。
- ◆ 内容がわかりづらい時は、わかりやすい言葉に置き換える。
- ◆ 事前にNDC分類について学習しておくといよい。
- ◆ 学校図書館に資料がない時には、生徒が自分で学校司書に依頼するようにする。

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は担任と相談し、生徒の実態に合ったわかりやすい資料を準備する。
- 司書教諭は担任と相談し、生徒の実態に応じて、調べ学習の手順書を作成し、指導する。
- 担任は、司書教諭や学校司書と相談しながら、生徒の興味・関心や個別の指導計画のねらいなども考慮して、生徒と一緒にテーマを決める。
- 司書教諭、学校司書は、TTとして授業に入り、調べ学習を支援する。

資料

個々のテーマについてわかりやすく書かれている資料

「マーク・標識」などの図鑑 「水族館の生き物」「動物」などの図鑑

「マリンワールド」のパンフレット「たべもの」の図鑑「くだもの絵カード」など